軽度・中等度難聴児の補聴器購入費等を助成します

身体障がい者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児の補聴器の購入に係る費用又は修理に係る費用の一部を助成します。

助成対象児童

次に掲げる要件の全てを満たす18歳未満の難聴児

- ①半田市に住所を有していること。
- ②両耳の聴力レベルが30デシベル以上で、身体障がい者手帳の交付の対象とならないこと。
- ③補聴器の装用により、言語の習得等一定の効果が期待できると、医師により判断された者であること。
- ④対象児童の属する世帯員のうち、いずれの者も、助成金の交付申請を行う月の属する年度（4月～6月は前年度）における市町村民税所得割の額が46万円以上ないこと。
- ⑤対象児童が他制度により補聴器購入費等に係る費用の助成を受けていないこと。

助成額

次の表に定める補聴器一台当たりの価格に3分の2を乗じて得た額を上限とする。

※申請は、購入前にすること。

※医師意見書の取得等に係る費用は、利用者負担とする。

※新規購入の場合は、同一型式の補聴器につき1回に限り助成する。

名称	一台当たりの価格(円)	付属品
高度難聴用ポケット型	34,200	電池、イヤモールド
高度難聴用耳かけ型	43,900	
重度難聴用ポケット型	55,800	
重度難聴用耳かけ型	67,300	
耳あな型(レディメイド)	87,000	電池
耳あな型(オーダーメイド)	137,000	
骨導式ポケット型	70,100	電池、骨導レシーバー、ヘッドバンド
骨導式眼鏡型	120,000	電池、平面レンズ

申請に必要なもの

- ①医師意見書
- ②学校長の意見書（FM受信機を購入する場合に限る）
- ③補装具業者（市の登録事業者に限る）が作成した見積書
- ④助成対象児童の属する世帯全員の市町村民税額を確認することができるときの書類（公簿等によって確認することができない場合に限る）
- ⑤認印

問い合わせ

子育て支援課 ☎0657

みなさんご存じですか 児童扶養手当・特別児童扶養手当

児童扶養手当

次のいずれかにあてはまる18歳到達年度末日（一定の障がいがあると看做す）は、20歳未満）までの児童を監護している母、監護し、かつ生計を同じくしている父、または養育している方に支給されます。

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②父または母が死亡した児童
- ③父または母が重度の障がいにある児童
- ④父または母の生死が明らかでない児童
- ⑤父または母から引き続き1年以上遺棄されている児童
- ⑥父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
- ⑦父または母が引き続き1年以上拘禁されている児童
- ⑧婚姻しないで生まれた児童

特別児童扶養手当

20歳未満で精神または身体に中度以上の障がいのある児童を監護する父もしくは母、養育者に手当が支給されます（原則診断書の提出が必要）。

※請求者及び扶養義務者の所得が一定以上の額を超える場合や、児童が児童福祉施設などに入所している場合、公的年金の給付を受けることができる場合には手当を受けない。

知多都市計画事業 認可図書縦覧

知多都市計画事業の認可を受けましたので、図書を縦覧します。

施行者の名称 半田市

都市計画事業の種類及び名称

知多都市計画公園事業

4・4・2号任坊山公園

事業施行期間

平成30年3月16日～平成32年3月

31日

事業地

半田市南二ツ坂町一丁目地内

縦覧場所

都市計画課

縦覧期間

平成30年5月1日～平成32年3月

31日

問い合わせ

都市計画課 ☎0665